

岩崎秀二教授の略歴および著作目録

略歴

大正11年(1922) 9月15日	宮城県仙台市において誕生
昭和15年(1940) 3月	東北学院中学部卒業 (宮城県知事賞)
昭和17年(1942) 9月	旧制第二高等学校文科乙類卒業
昭和17年(1942)10月	東北帝国大学法文学部経済学科入学
昭和19年(1944)12月	学徒動員にて応召
昭和20年(1945) 9月	応召解除 海軍予備中尉、従七位に叙する 宮内大臣
昭和21年(1946) 9月	東北帝国大学法文学部経済学科卒業 経済学士
昭和22年(1947)10月	東北学院専門学校経済科教授
昭和25年(1950) 4月	新潟大学専任講師兼新潟第一師範学校教授 文部教官二級に叙する
昭和26年(1951) 3月	新潟第一師範学校教授の兼任解除 (師範学校 廃止による)
昭和27年(1952) 2月	昭和26年度教育指導者講習において社会科教 育大学院単位6単位授与 東京教育大学 日 本社会科教育学会の設立を創唱した
昭和29年(1954)10月	新潟市教育委員会社会教育委員委嘱
昭和30年(1955) 3月	新潟大学および新潟市社会教育委員を辞任 以後病気静養および会社に勤務 編集長経理 部長所長等
昭和43年(1968) 4月	千葉敬愛経済大学助教授兼千葉敬愛短期大学 学寮寮監 (13年)
昭和46年(1971) 4月	国立木更津工業高等専門学校非常勤講師兼任(15年)
昭和57年(1982) 7月	千葉敬愛経済大学教授

昭和62年(1987) 6 月	千葉敬愛経済大学教務部長（平成元年 5 月31 日迄）
昭和63年(1988)12月	私学教育功労者表彰 千葉県私学団体連合会
平成 2 年(1990) 4 月	千葉敬愛短期大学非常勤講師兼任（平成 5 年 3 月迄）
平成 6 年(1994) 1 月	学校法人千葉敬愛学園創立70周年記念誌編集委員（委員長）兼務（平成 8 年 1 月迄）
平成 8 年(1996) 3 月	敬愛大学（昭和63年 4 月校名変更）退職
平成 8 年(1996) 4 月	敬愛大学名誉教授

（米国関係）

1989年 3 月	ノーブル総合学術研究院（ CDF-NMSRI ）研究メンバー（ Research Member ）
1989年 9 月	同上特別研究員（ Research Fellows ）1991年 8 月迄資格保持
1990年10月	ブルーリボン賞を受く アームストロング大学大学院
1991年 8 月	アームストロング大学大学院客員教授（ Visiting Professor ）
1993年 3 月	アメリカン・ワールド大学大学院研究教授（ Research Professor ）資格
1994年10月	ノーベル大学大学院研究教授資格

学位

1989年 8 月12日	DOCTOR OF ECONOMICS CDF-NMSRI
1992年 8 月 3 日	DOCTOR OF SCIENCE （学術博士） American World University

1994年2月1日 DOCTOR OF ECONOMICS Nobel University

1995年11月17日 DOCTOR OF INTERNATIONAL SCIENCE
Honoris Causa (国際学名誉博士) American World University

主要著書並びに主要論文

論文 (他を含む)

1. シュンペーター動態利子論 昭和23.11. 東北学院論集第2号
2. シュンペーターの著作 昭和25.6. 新潟大学法経学会誌第9号
3. シュンペーターの経済理論 昭和25.9. 全上第11号
4. シュンペーターの経済理論 昭和25.10. 全上第12号
(続)
5. シュンペーターの経済動態論 昭和26.4. 新潟大学社会科学研究所
—批判への途— 第1集
6. 米国における教科としての 昭和28.3. 教育科学(新潟大学教育学部)
経済学 第2巻(文部省科学研究
—発展の歴史的考察— 助成金による研究の一部)
7. シュンペーター理論の科学 昭和31.3. 新潟大学法経論集第5
的性格 巻第3号
8. シュンペーターの利子理論 昭和45.9. 千葉敬愛経済大学研究
(再論) 論集第3号
9. シュンペーターの景気理論
研究序説 昭和45.12. 現代科学論叢第4集
10. 近代経済学の方法 昭和46.12. 全上第5集
11. 公害の経済学的一考察 昭和47.12. 全上第6集